玉造中だより
楽し学舎（まなびや）
No. 1
H31・4・9

入学・進級おめでとう！

2nd stage(充実期)
「自らすすんで」への転換

自立貢献～人の役に立つ喜びを実感できる生徒の育成～

校長　小野口　吉政

新しい学年・学級でのスタートを切ったばかりの生徒の皆さん、ご入学・進級おめでとうございます。

今年度の玉造中学校の合言葉は、「自立貢献」です。昨年度の玉造中の「自立」とは、他の人や、自分や他の人たちとの関わりを強くすることです。「貢献」とは、他の人や、地域のために、汗をかくことです。「貢献」とは、身近な人や環境に対して、ものを大切にすることや、学校や地域のために動き、汗をかくことです。「貢献」とは、身近な人や環境に対して、ものを大切にすることや、学校や地域のために動き、汗をかくことです。

主体的に取り組み「分かった・できた」と実感できる授業

本校の授業改善は昨年度から全校で取り組んでいます。今年度は、学習のねらいを明確にし、生徒が自分たちで「分かった」「できた」と実感できる授業を目指しています。そのためには、学習課題に対して、主体的に取り組む学習者を育てることが重要です。

生徒一人一人の「居場所づくり」「絆づくり」

誰もが毎日楽しく学校生活を送ることのできる学級・学年をつくることは、一人ひとりの生徒にとって、「居場所」や「絆」を持たせることにつながります。様々な教育活動を通し、一人一人が自分の「よさ」に気づき、そしてその「よさ」を伸ばしていくことで、自分に「自信」がつき、生きる力が身に付けたらと考えています。

「夢」を持ち「自信」をつける玉造中

校長　小野口　吉政

一年生の皆さん、入学おめでとうございます。二年生・三年生の皆さん、進級おめでとうございます。

２０１９年度がスタートしました。本年度の生徒数は、一年生１０１名、二年生９２名、三年生１００名、全校生徒２９３名です。教職員一同、生徒が心身ともに健全に成長できるよう「心を込めて」一年間指導にあたらせていただきます。

私は「学校」とは子どもたちに「夢」を持たせ、「自信」をつけさせる場であると考えています。様々な教育活動を通し、一人一人が自分の「よさ」に気づかせ、伸ばし、「自信」をつけさせていきたいと思います。

また、今年は元号が五月に「平成」から「令和」に変わります。まさに子どもたちを取り巻く環境は激動の時です。そのなかで、「自分はこんな大人になりたい」という「夢」を持たせることが、学校の使命であると考えています。そのためには、学校内に、教育活動を通して、様々な大人との交流や外部の方々との触れあい、自分のモデルになる「夢」を持たせていきたいと思います。

本校の生徒一人一人が輝き、躍動する学校生活を送れるよう、一丸となって取り組んでいきます。保護者の皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

お世話になりました。よろしくお願いします。

≪転入者≫

高倉紀行　教頭
鹿島小学校より
大和田功　先生
野友小学校より
給前竜二　先生
新宮小学校より
市毛仁一　主査
大同西小学校より
大野鉾田勝一　先生
鉾田北小学校より
髙橋優太　先生
新規採用
安齋李重　先生
新規採用
土子亮　先生
麻生中学校より

≪退職者≫

関野栄子　主査
相澤修宜　先生
門井敏見　先生
曽根智子　先生
須永治司　教頭
≪転出者≫
浅野泰英　先生
金澤寿　先生
川島光一郎　先生
冨田盛　先生
中村哲也　先生
阿部浩美　先生
森作里　先生

編集後記

玉造中だより
「楽し学舎」の発行にあたって

この「楽し学舎」は、今年で二年目になります。学校パンフレットと家庭・地域を役に立つ献身的に考えた、学校課題と起こっている様々な問題を通して、オープンな中学生にふさわしい学校を目指すものです。

（文責　校長　小野口　吉政）